



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 本 広 太 郎
(コード番号 3306 東証第2部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 中 川 昭 人
(T E L . 0 7 8 - 3 3 2 - 8 2 5 1)

新中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは第 89 期から 91 期(平成 29 年 3 月期から平成 31 年 3 月期)までの 3 年間を計画期間とする新中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせします。

記

1. 新中期経営計画の方針

この新中期経営計画は、前中期経営計画の成果(産業資材事業、マット事業、食品事業のコア事業化、業務の効率化、支店の見直し、人事評価制度の見直し、所有不動産の有効活用による固定費の削減、販促費の抑制、および圧縮)を維持しつつ、生産と販売の強化に重点をおき、「売上・利益の拡大」をテーマとした新中期経営計画を策定し、配当の早期実施にも取り組んでまいります。

新中期経営計画の名称 「ACTION FOR CREATION 2019」

2. 概要

- ① 食の安全の確保(品質管理の厳格化)
- ② 生産能力の増強および製造工程の効率化に伴う積極的な投資
- ③ 販売拡大による稼働率のアップ
- ④ 品揃えの徹底(新商品の開発)
- ⑤ 非効率的な古い労働慣習の見直し
- ⑥ 早期配当の実施

以上の基本方針は「売上・利益の拡大」であり、あらゆる分野でコストの削減および積極的な販売拡大を実施してまいります。

3. 各事業別施策

- ① 産業資材事業につきましては、従来のジュート製品、産業資材製品の拡販とともに材質性能を生かしたオンリーワン商品の提供を強化し増収・増益を図ります。
- ② マット事業につきましては、子会社での一貫生産の強みを価格、品質などに反映し増収・増益を図ります。

- ③ 食品事業につきましては、食の安全を厳格に確保しつつ、生産ライン・作業工程の見直しなど生産の効率化を図り拡販し、生産のラインナップを強化し増収・増益を図ります。

4. 数値目標

当社グループは生産性と付加価値の向上を重視し、売上高営業利益率 5%以上を経営指標として推進してまいります。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 29 年3月期	4,279	215	209	101
平成 30 年3月期	4,409	223	212	105
平成 31 年3月期	4,565	248	238	123

以上